



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第81号 発行日/2006.12.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

百年塾フェスタ まなびピア2006と共に

残したもののつながったもの

今年の百年塾フェスタは「まなびピアいばらき2006」と共に開催され、10月6日から3日間、日立事業の一環として多賀市民プラザを会場に様々な事業が展開されま

した。「企業都市まちづくりフォーラム」や「オープン編集室」などを取材し、フェスタが残したもののつながったものを探ります。

今こそ協働の実践を!

企業都市まちづくりフォーラムinひたち

10月6日、多賀市民プラザで『企業都市まちづくりフォーラムinひたち』が開催されました。

基調講演は茨城大学の帯刀治さんによる『新しい市民と行政と企業によるまちづくりの処方箋』。帯刀さんは、情報技術革命や分権型社会創造など5つの時代的变化の傾向を分かりやすく解説。また市民への処方箋として「①行政や企業の新しい動きを理解②『地方分権一括法』『NPO法』などの正しい理解③市民団体としてNPOの創設が急務」と。

さらに「NPOは行政や企業と隔た



ユニークな発想の意見に思わず拍手が

強熱心だがなかなか行動に移れないのでは」と示唆しました。

続くパネルフォーラムでは行政・市民・企業の代表がパネリストに。

鹿嶋市役所企画部長・市村修さんは「大半を日立市に学んでいる。サッカーを中心としたスポーツ先進のまちづくりが目標」。日立製作所総務部部長代理・館岡司さんは「企業は地域貢献をめざした創業の原点に戻り元気を回復したい」。日立市役所政策審議室長・吉田茂さんは「日立が百年培ってきた大きな資産『ものづくり』をまちづくりに生かしたい」。百年塾産業部会長・森秀男さんは「大企業に依存せずに協働・実践を」。群馬県太田市市長・清水聖義さんは「行政はまちに人が集まる事や定住化に努力すべき。まちづくりは人の気持ちでするもの」と述べ、会場は終始大きな拍手に包まれました。

オープン編集室

PTA広報委員が大活躍



あーそうか! なるほど…

百年塾フェスタでは毎年、情報をキーワードに新たな取り組みに挑戦してきました。

今年日立市内の小・中学校PTA広報委員会や高等学校、パソコン教室の受講者などに呼びかけオープン編集室を開設し、会場で行われているイベントを写真で紹介するかべ

新聞づくりを行いました。デジカメで撮影した会場の様子をパソコンに取り込み、見出しやキャプションを付けて印刷して展示、同時にホームページにアップし、フェスタの様子が見られるようになりました。

この事業にはこれまで応援してきたPTA広報委員会が即座に呼応、河原子・大久保・水木・成沢・諏訪・山部小学校PTA広報委員、平沢・滑川・坂本中学校PTA広報委員とともに、多賀・日立工業高等学校生、大学生2名も加わり40名のボランティア体制で進めました。

広報委員はやる気満々でオープン編集室のコーナーは熱気に包まれました。「とても勉強になった。新しいことを覚える機会になった」などの言葉を残してくれました。

百年塾 なるほど! PTA広報紙展

日立市内の小・中学校PTAの広報紙展を開催します。これまで広報セミナーや出前講座を開催し、多くの広報委員を支援してきましたが、広報紙展を通して成果を検証する機会とします。

◆とき

平成19年2月9日(金)午後～
2月16日(金)正午まで

◆ところ

教育プラザ2階ギャラリー

◆募集

12月21日(木)までに広報紙5部を百年塾サロンへ。

百年塾フェスタ2006 雨も風も吹き飛ばし



今年のフェスタは
10月6日、暴風の中
でスタートし、多く
の団体と共に学習の
場を展開しました。



ありがとうございます！ 110.318円



百年塾推進団・校のパネル展示



手も顔も粉まみれ



活気づく編集室



おかあさんのマネをしてみよう



うまく飛びますように



J-WAYさん、よく撮ってね



思わず引き込まれる民話の世界



バチさぼるもお見事！ 諏訪太鼓



おもしろエネルギー教室

私たちは百年塾運動を応援します 2006.9月～10月31日

日立福祉啓発協力会 平沢中学校
海老沢公 藤崎圭一郎 小野トミ子
行田綾子 高橋光子 安田紀子 小
泉榮子 杉田明子 木村幸子 諸田
なみ子 諸田幸夫 土岐京子 園原

愛子 丹恭子 出澤サク子
百年塾協賛金にご協力を！
●個人 一口 1,000円以上
●団体 一口 10,000円以上
※お問合せは百年塾サロンへ

百年塾講演会

とき 平成19年3月4日(日)
午後1時30分 開演
ところ 日立市民会館ホール
講師 柳生博さん(俳優)

日立のまち見聞講座(Ⅲ)

企業のまち・歴史のあるまち・文化と自然の豊かなまちを
楽しみながら見聞し日立のまちを再発見します。

1. 募集：40名 2. 参加費：2,500円
3. 募集開始：12月11日(月)午前10:00 ※受付は電話(23-9165)で百年塾サロンへ

実施日	講師	講座内容	見聞場所
12/20(水)	百年塾推進委員	講座入門者へ内容説明など	説明会場：教育プラザ 13:30～受付(参加費徴収) 14:00～説明会
1/11(木)	現地講師	市内の環境にやさしい産業・施設めぐり	1. 日立地区産業支援センター 2. スターエンジニアリング(生ごみ処理機、ICカード・タグ他) 3. エコクリーンかみね(ごみ焼却場) 4. 日立セメント(セメント事業、産業廃棄物、リサイクル化)
1/25(木)	現地講師	いのちや生活を育む文化施設めぐり	1. 日立保健所 2. 森山浄水場 3. シビックセンター 4. 日立市中央運動施設(池の川) 5. 日立市下水道処理場(池の川)

地産地消シリーズ 地元のこんにゃくを再認識

11月5日(日)、ゆうゆう十王の調理室で、百年塾の地産地消シリーズ・第3弾!「十王のこんにゃく・ヘルシー試食会」を開催、30名が参加しました。

国民宿舎「鶉の岬」シェフの早乙女四郎さんと清水勝巳さんを講師に、参加者全員での調理実習となりました。



シェフの手元を真剣に見つめる

た。一味違った「こんにゃくの白和え」と「こんにゃくのんにく炒め」が用意され、こんにゃくは刺身で食

べるのが一番というイメージ変、十王のこんにゃくの再認識と、家庭でも一工夫でプロの味を出せることを体験しました。

十王町高原のきれいな水で作られたおいしいこんにゃくを、多くの市民にPRし、地元の特産物として育て、まだまだ埋もれている郷土の特産物を開拓・再発見しながら地産地消運動を進めていきます。

多賀地区の四景探訪の旅



自然や歴史にふれる秋のひとつ

日立市は平成18年3月、自然景観、名所旧跡、産業資産・都市景観の3分野のそれぞれ八景ずつの日立二十四景を選定しました。多賀地区では名所旧跡に諏訪梅林・暇修館・泉が森、自然景観に河原子海岸が選定されています。

まち案内人がこの四景と歴史的な文化財を案内しました。諏訪神社では長野県諏訪大社の分霊を祀ったいわれや、国分町にある要害城は、孫沢合戦で焼失しその後、現在の地に再建されたという。自然や文化財の数々を楽しんだ旅でした。

特性を生かし地域に貢献 茨城キリスト教大学

茨城キリスト教大学では、図書館などをはじめとした各施設の一般開放、聴講制度や公開講座の実施、学生教育ボランティアによる小学校へ



最新の設備が整う実習室

の協力など、大学の特性を生かした様々な形で地域と連携、長期的視野に立った「開かれた学校づくり」の推進をしています。

中でも平成15年に新設された看護学部は最新の設備と充実した指導体制の恵まれた環境にあります。看護を『人としてのケア』と捉え心の

教育を基盤とした理念に貫かれています。少子・高齢化の社会情勢に対応し、質の高いマタニティー医療や小児医療、高齢者の在宅介護などを学ぶ体制も整っています。疾病以前の予防学も重視し、保健師・社会福祉士などとして幅広い知識と技術で地域に貢献できる人材の育成にも力を入れています。

また同大学では看護学部の卒業生が地元に着用できるよう、日立市をはじめ近隣市町村に対して推薦入学者の地域特定枠を設けるなどの配慮も行っています。

来春、第1回の卒業生を送る看護学部。緑に囲まれた美しいキャンパスで培われた豊かな心を持つ若者たちが、地域や明日の医療界に羽ばたいて行ってくれることでしょう。



百年塾ひろば

「百年塾ひろば」を充実させるために、市民の皆さんのご意見や情報をお寄せください。

受講者募集 市民教授 生き生き講座 (12月下旬~2月)

■1講座参加費200円
必要です。

No	講師名	講座内容	期日・時間	会場	備考
1	伊藤十郎	グライダー (紙飛行機)	12/16(土) 13:30~15:00	教育プラザ ギャラリーA	
2	日立税務署	知っておきたい相続・贈与	12/22(金) 13:30~15:30	教育プラザ ギャラリーA	参加費無料 筆記用具持参
3	須藤元子 高山絹子	池坊生け花 お正月のお花を生ける	12/24(日) 10:00~12:00	教育プラザ ギャラリーB	材料費2,000円 剣山・花器・はさみ・包み紙
4	日立税務署	年金受給者のための確定 申告事前相談	1/30(火) 13:30~15:30	教育プラザ 第1会議室	参加費無料 筆記用具持参
5	伊吹裕之	腰痛・肩こり解消体操	2/23(金) 13:30~15:30	教育プラザ ギャラリーA	資料費300円 動きやすい服装・タオル

【申し込み】12月11日(月)午前10時から電話(23-9165)で百年塾サロンへ

生花がそのまま生きる

樫村南市民教授の「プリザーブドフラワーを使ってアレンジ」の講座



生花の美しさそのままに「プリザーブドフラワー」が開かれ10名が参加しました。プリザーブドフラワーは、特殊なガスで生花をそのままの状態に持続させたもので、フランスで発明され、そ

れを輸入しているそうです。指で触れてみると、生花と変わらない柔らかさで、美しさが2~3年は持つというのは驚きです。

今回は太い針金の高さ25センチ程の背もたれのある椅子をベースにした作品作りでしたが、2時間余りで初挑戦の受講生の作品も良くまとまっていました。樫村さんは「初めての講座でしたので、でき映えよりも楽しく親しんでほしいと考えていました」と話していました。

親子でボードに動物描く

大高明子市民教授のトールペインティング「コルクボードに動物を描く」が開催され15名が参加。「筆で描くイメージでしたが、スポンジブラシに絵の具を染込ませポンポンと

たたいていくので楽しいです」「昨年、楽しかったので今年も参加しました」「初めてだけどおもしろい！」などと話していました。



あら、じょうずね「親子でトールペインティング」

親子で同じ絵を描いていたお母さんは「子どもが描いたものを真似しているんです」と積極的に取り組む子どもたちの姿が印象的で、会場は楽しいあたたかい空気に包まれていました。

募集! 市民教授・日立のまち案内人

市民教授

百年塾は「教えたい」人を市民教授と呼んでいます。

①誰でも得意な分野で市民教授に登録できます。②市民教授登録申込書を提出します。③登録者は百年塾情

報紙「ひろば」で紹介し支援します。

日立のまち案内人

日立市の史跡・文化財・産業・施設・自然等を案内する人を、日立のまち案内人と呼んでいます。

①この分野に興味のある人は誰でも登録できます。②まち案内人登録申込書を提出します。③案内人としての研修があります。

※お問合せは百年塾サロンへ
(TEL23-9165)

市民教授 (新登録) 2006年8月~11月に登録された方(敬称略)

- 相澤絢子 諏訪町(着付け全般)
- 鈴木和子 相田町(3B体操)
- 四釜洋子 東町(フラワーアレンジメント)
- 佐藤かほる 東金沢町(家庭料理・保存食品)